

TREE seminar

12月17(金)5207教室 17:00 ~ 18:00

右利きのヘビと左巻きのカタツムリ

細 将貴 Masaki Hosono

東北大学大学院生命科学研究科 日本学術振興会特別研究員 (PD)

12月17日(金)5号館2階5207教室

17:00 ~ 18:00

要旨:

ほとんどのカタツムリの種は右巻きだが、突然変異で左巻きになってしまうと、その個体は右巻きの同種個体と交尾することが難しくなる。つまり大多数の同種個体と交尾できなくなるため、逆巻きの変異が集団に固定する(左巻きに進化すること)は通常に起こりにくいと、理論的には予測される。ところが、少数とはいえ左巻きの種はなぜか実在する。私はこの謎に対して、1.多数派である右巻きカタツムリに特化した捕食者がいて、2.その捕食者に対する適応進化の結果として、左巻きのカタツムリが起源したという仮説を立て、検証を進めた。注目した捕食者は、東南アジアに広く生息し、カタツムリやナメクジをもっぱら食べるセダカヘビ科のヘビ類である。本発表では、これまでに起こってきた仮説検証のための一連の研究について紹介する。

TREEセミナーとは?

TREEとは "Toho Rendezvous with Ecology and Evolution" の頭文字をとったものであり、東邦大学理学部の生態学に関する研究室が中心となっておよそ月1回のペースで開いているセミナーの名称です。これまでに国内外の様々な研究者をお招きし、お話しいただいています。



QRコード

尚、セミナー終了後に懇親会もごさいますので、そちらにも是非ご参加下さい。